

『津軽ダム堤体コンクリート70万m³打設式』を開催

津軽ダムは、洪水調節、流水の正常な機能の維持、かんがい用水の補給、水道用水、工業用水の供給及び発電を目的とした多目的ダムで、堤高97.2m、堤体積約75万m³、総貯水容量14,090万m³と東北有数の規模を誇る重力式コンクリートダムです。

平成22年5月に堤体コンクリート打設を開始し、約3年6カ月で70万m³の打設を達成します。

70万m³を達成できたことは、移転者、地権者、地域及び関係機関の皆様のご理解とご協力のお陰です。

つきましては、11月25日(月)に『堤体コンクリート70万m³打設式』を開催し、関係者の皆様に感謝と津軽ダム堤体70万m³打設の経過を報告いたします。

また、これを機とし、改めて安全管理に気を引き締め、無事故で平成28年度の津軽ダム完成を目指します。

記

- 日 時：平成25年11月25日(月) 午後3時から 約30分
- 場 所：西目屋村大字居森平～藤川地内 津軽ダム堤体打設現場内
- 雨天時等：悪天候の場合は中止となる場合があります。式典開催の有無については、11月25日(月)正午以降に安藤ハザマ・西松JV事務所(電話:0172-81-5451)にお電話でご確認をお願いします。
- その他：会場は工事現場内ですので、一般の方は『津軽ダム展望所』からご覧いただけます。

※式典会場は工事現場内のため、汚れても良いお履き物でご来場ください。ヘルメットをお貸ししますので、会場内はヘルメット着用をお願いします。

〈発表記者會：弘前市記者會、東北専門記者會〉

問 い 合 わ せ 先	
国土交通省 東北地方整備局 津軽ダム工事事務所 電話:0172-85-3005 いちのへ みつお ふなき よしたか	
広報担当 一戸 光夫 (内線407) 工事課長 船木 純孝 (内線371)	
津軽ダム本体建設工事 安藤ハザマ・西松特定建設工事共同企業体 電話:0172-81-5451 なかがみ まさし むろこし あきひろ	
所 長 中上 政司 事務課 室越 章宏	

『津軽ダム堤体コンクリート70万m³打設式』主要内容

- ◇ 次 第 : ○工事経過説明 津軽ダム工事事務所長
- コンクリート記念打設 津軽ダム工事事務所 工事課長
安藤ハザマ・西松JV 所長
- 挨拶・万歳三唱 関 西目屋村長
- ◇ 参 加 者 西目屋村長、役場関係者、西目屋村議会及び工事関係者等 約200名

安藤ハザマ・西松JV事務所 案内図



※安藤ハザマ・西松特定建設工事共同企業体（JV）の事務所前に午後2時30分までに、お集まりください。

※JVの車両の先導により式典会場にご案内しますので、各自の車両で移動をお願いします。

【参考】津軽ダム本体工事の経緯



【コンクリート初打設 平成22年5月21日】



【津軽ダム定礎式 平成22年10月28日】



【コンクリート打設30万m³達成式 平成24年8月1日】



【30万m³達成時の津軽ダム(左は目屋ダム)】



【コンクリート打設50万m³達成式 平成25年6月2日】



【50万m³達成時の津軽ダム(左は目屋ダム)】